

コード	502040402
記入日	H25.5.30

課コード	125
課名	生涯学習課
課長名	西川 義男
担当者	西下 新吾

# 事業評価表【事後評価】

作成年度	平成 25 年度
------	----------

評価対象事業名称	石油備蓄記念会館吸収冷温水機冷却塔改修事業
----------	-----------------------

事業種類	単年度事業
事業期間	平成 24 年度 ~ 平成 24 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	5	政策名称	しまの誇り・文化の育成	款コード	10
施策コード	502	施策名称	生涯学習の充実	項コード	5
基本事業コード	50204	基本事業名称	学習基盤の整備	目コード	4
事務事業コード	5020404	事務事業名称	上五島石油備蓄記念会館管理費（人件費以外）	細目コード	1001
関連計画	法令・条例規則等		新上五島町石油備蓄記念会館条例		

## 計画 ( PLAN )

※単年度事業及び単年度繰返事業については、全体欄を\*\*\*\*\*とする。

対象：誰、何を対象にしているのか		対象指標：対象の大きさを表す指標				
(対象1) 町民	(対象2)	(対象指標1)	22,254人			
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
*****	・冷却塔は設置後23年が経過し、予防保全期間としている15年間を経過しており、事故防止のためアリーナ空調設備の冷却等の改修工事を行った。	*****	*****	*****	実施事業÷計画事業	*****
		① 冷却塔改修工事	1.0式	100%		平成24年度
		(達成率分析)	計画どおり冷却塔の改修を実施することができた。			
		②				
		(達成率分析)				
目的：何をしたいのか		成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
・冷却塔を改修することにより、突然の事故防止及び機器の延命が図られ、施設の公共性の向上及び利用の促進を図る。		(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
		*****	*****	*****	-	*****
		① 安全性、利便性の向上	-	-	-	平成25年度以降
		(達成率分析)	本事業の実施により、吸収冷温水機の事故防止・機器寿命の延命することができ、利用者に不便をきたすことがなくなった。			
		②				
		(達成率分析)				

## 実施 ( DO )

※単年度事業及び単年度繰返事業については、評価実績年度及び全体計画欄のみ記載する。

	単位	全体計画 H 24 ~ H 24		23年度以前	24年度	
		計画	実績	実績	計画	実績
活動指標	① 式	1.0	1.0		1.0	1.0
	②					
成果指標	①					
	②					
総事業費 C (A+B)	千円	5,500	5,005		5,500	5,005
直接事業費 A	千円	4,800	4,305		4,800	4,305
人件費 B	千円	700	700		700	700
内 従事職員数	人	0.1	0.1		0.1	0.1
訳 人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
C 国補助金	千円					
の 県補助金	千円					
財 起 債	千円	4,500	4,000		4,500	4,000
源 内 其 他	千円					
内 一般財源	千円	1,000	1,005		1,000	1,005

**評価 ( CHECK )**

※理由の欄は必ず記載すること。

1 次 評 価	妥 当 性	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズを考慮しても、事業を行う必要がありましたか。	● はい いいえ	理 由	耐用年数を過ぎていたので事故防止等のため改修が必要である。
	有 効 性	・事業の目的は達成されましたか。	● はい いいえ	理 由	突発的な事故の確率が軽減された。
	有 効 性	・より少ない費用や業務量で事業や活動が効率的に実施できましたか。	● はい いいえ	理 由	メーカーとの直接契約により事業費を軽減できた。

**改善 ( ACTION )**

1 次 評 価	○今後の関連事業に対する改善点 (事業方法の検証・事業の成果等の検証を踏まえて、今後の関連事業等に対する改善点)	
	<p>空調設備を構成する、冷温水機、冷却塔、送風機それぞれに耐用年数があり、耐用年数にそった改修が必要になってくる。</p>	
1 次 評 価	○目的が達成されていない場合の課題と改善策 (目的が達成されていない場合、また、課題が継続している場合の改善策)	
	<p>目的は達成された。</p>	
2 次 評 価	<p>本施設は生涯学習施設の拠点施設として年間の利用者も多い。今後は、利用者に支障をきたすことがないように、適正な維持管理、計画的な補修などを行い、利便性の向上に努めること。</p>	

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。